

## 3-3 人材育成

## 3-3-1 講師の派遣

## 庶務部

派遣職員名	期 日	講習会等の名称	指導技術	地区名	人数
清藤 純一	12. 2	一日九州産業技術センターin鹿児島	鹿児島地域における焼酎蒸留残液の有効利用状況	鹿児島市	203
水元 弘二	11.22	国分市特産品協会研修会	特産品の開発について	国分市	46

## 企画情報部

派遣職員名	期 日	講習会等の名称	指導技術	地区名	人数
杉尾 孝一	6. 8	移動消費者講座（大島支庁）	新しい繊維・染色の知識	与論町	85
杉尾 孝一	11.16	大島地区消費者大学（6回目） （大島支庁）	最近の繊維製品の取扱い及び染色実習（草木染め）	瀬戸内町	96

## デザイン・工芸部

派遣職員名	期 日	講習会等の名称	指導技術	地区名	人数
寺尾 剛	6.24	組合員技術向上研修会 （鹿児島県陶業協同組合）	釉薬について	工技センター	30

## 食品工業部

派遣職員名	期 日	講習会等の名称	指導技術	地区名	人数
吉村 浩三 岩屋あまね	10.13	米酢協議会研修会	福山酢の製造技術	福山町	7
吉村 浩三	10.28	新生活技術専門講座 （農村婦人の家）	大豆の特性と処理方法	鹿児島市	25
瀬戸口眞治	1.21	第3回バイオ懇話会 （新技術情報課）	高色素さつまいもを用いた ワイン風醸造酒の開発	鹿児島市	37

## 素材開発部

派遣職員名	期 日	講習会等の名称	指導技術	地区名	人数
袖山 研一	8.19	(財)ニューガラスフォーラム 環境問題研究会	シラスの有効利用技術	工技センター	15
袖山 研一	10. 1	鹿児島県資源開発協議会講演会	微粒シラスバルーンの工業的利用	工技センター	30

## 機械技術部

派遣職員名	期 日	講習会等の名称	指導技術	地区名	人数
森田 春美	4.16 7.30 12. 3	アーク溶接安全講習会 （日本溶接協会鹿児島県支部）	溶接技術, 安全管理	鹿児島市	70 45 29

派遣職員名	期 日	講 習 会 等 の 名 称	指 導 技 術	地 区 名	人数
市来 浩一 南 晃 岩本 竜一	6.10～ 6.11	機械加工基礎講座 (鹿児島県人材育成センター)	機械加工技術	工技センター	13

### 木 材 工 業 部

派遣職員名	期 日	講 習 会 等 の 名 称	指 導 技 術	地 区 名	人数
函師 朋弘	7.29～ 7.30	木構造計算実務講座 (鹿児島県人材育成センター)	壁体の強度実験	国分市 工技センター	9
國生 徹郎	10. 5	「住宅の品質確保の促進等に関する法律」の施行に伴う木材業界の課題 (鹿児島県林材協会連合会)	意見交換会パネラー	鹿児島市	180

### 3 - 3 - 2 審査員の派遣

#### 庶 務 部

派遣職員名	期 日	審査会等の名称	内 容	地 区 名	依 頼 先
清藤 純一	6. 6	溶接技術競技大会	溶接技術審査	鹿児島市	(社)日本溶接協会 鹿児島県支部
清藤 純一	6.28	溶接競技大会最終審査会	溶接技術審査	鹿児島市	(社)日本溶接協会 鹿児島県支部
水元 弘二	4.20, 6.17 7.16, 8.18 9.17, 10.18 11.22, 12.17 1.19, 3.17	醤油 J A S 審査会	醤油 J A S 規格検査の きき味検査	鹿児島市	味噌醤油工業協共同組合

#### 企 画 情 報 部

派遣職員名	期 日	審査会等の名称	内 容	地 区 名	依 頼 先
前野 一朗	7.17～ 7.18	前期技能検定試験	機械加工(円筒研削盤, 数値制御旋盤)	国分市	鹿児島県職業能力 開発協会
前野 一朗	7.31～ 8. 1	前期技能検定試験	機械加工(普通旋盤,フ ライス盤)	鹿児島市	鹿児島県職業能力 開発協会
前野 一朗	1.29～ 1.30	後期技能検定試験	ファインセラミックス 製品製造	鹿児島市	鹿児島県職業能力 開発協会
前野 一朗	2. 5～ 2. 6	後期技能検定試験	機械系保全	鹿児島市	鹿児島県職業能力 開発協会

#### デ ザ イン ・ エ 芸 部

派遣職員名	期 日	審査会等の名称	内 容	地 区 名	依 頼 先
恵原 要	8.19	前期技能検定試験	内装仕上げ施工	鹿児島市	鹿児島県職業能力 開発協会

派遣職員名	期 日	審査会等の名称	内 容	地 区 名	依 頼 先
藤田 純一	9. 24	第47回県発明くふう展	発明品審査	鹿児島市	(社)発明協会鹿児島県支部
寺尾 剛	10. 6	ふるさと特産品コンクール	作品審査	鹿児島市	県産品愛用運動推進協議会
寺尾 剛	10. 22	川辺仏壇・仏具コンクール	川辺仏壇・仏具作品審査	鹿児島市	鹿児島県川辺仏壇協同組合
寺尾 剛	11. 10	めん鉢作品展	めん鉢の作品審査	日吉町	鹿児島県陶業協同組合
寺尾 剛	12. 2	第25回全国育樹祭シンボルマーク及びポスター原画審査会	シンボルマーク・ポスター原画の作品審査	鹿児島市	森林保全課緑化推進室
寺尾 剛 中村 寿一	1. 25	第27回県身体障害者作品展	身体障害者による手芸・民芸品等の作品審査	鹿児島市	鹿児島県身体障害者福祉協会

## 食品工業部

派遣職員名	期 日	審査会等の名称	内 容	地 区 名	依 頼 先
吉村浩三 高峯和則	4. 20, 6. 17 7. 16, 8. 18 9. 17, 10. 18 11. 22, 12. 17 1. 19, 3. 17	醤油JAS審査会	醤油JAS規格検査のきき味検査	鹿児島市	味噌醤油工業協同組合
瀬戸口眞治	6. 3	第22回本格焼酎鑑評会	焼酎の審査	広島県	国税庁醸造研究所
瀬戸口眞治 高峯 和則 亀澤 浩幸	1. 6 1. 7 1. 8	鑑評会予備審査	焼酎の審査	川内市 伊集院町 知覧町	川内酒造組合 伊集院酒造組合 知覧酒造組合
瀬戸口眞治 高峯 和則 亀澤 浩幸	1. 14	焼酎鑑評会	焼酎の審査	鹿児島市	鹿児島県酒造組合連合会
瀬戸口眞治	3. 6～ 3. 7	酒類鑑評会	焼酎の審査	熊本県	熊本国税局 鑑定官室

## 機械技術部

派遣職員名	期 日	審査会等の名称	内 容	地 区 名	依 頼 先
森田 春美 南 晃 岩本 竜一	6. 6	溶接技術競技大会	溶接技術審査	鹿児島市	日本溶接協会鹿児島県支部
森田 春美	6. 28	溶接競技大会最終審査会	溶接技術審査	鹿児島市	日本溶接協会鹿児島県支部
森田 春美	7. 28	技能検定試験	鉄工(構造物鉄工)	鹿児島市	鹿児島県職業能力開発協会

派遣職員名	期 日	審査会等の名称	内 容	地 区 名	依 頼 先
森田 春美	8. 3, 8. 6 8. 11, 8. 17	鋼構造物製作工場第9次 (3回目)認定実態調査	溶接技術に関する事項	県内	(協)鹿児島県鉄構 工業会
市来 浩一	9. 24	第47回県発明くふう展	発明品審査	鹿児島市	(社)発明協会鹿児 島県支部
森田 春美	12. 1, 12. 6 12. 15	鋼構造製作認定工場の業務 遂行状況確認調査	溶接技術に関する事項	県内	(協)鹿児島県鉄構 工業会
森田 春美	1. 30	技能検定試験	鉄工(構造物現図)	鹿児島市	鹿児島県職業能力 開発協会

## 電 子 部

派遣職員名	期 日	審査会等の名称	内 容	地 区 名	依 頼 先
久保 敦	9. 24	第47回発明くふう展	発明品審査	鹿児島市	(社)発明協会鹿児 島県支部

## 木 材 工 業 部

派遣職員名	期 日	審査会等の名称	内 容	地 区 名	依 頼 先
國生徹郎	1. 25	第27回県身体障害者作品 展	身体障害者による木製 品、手芸作品等の審査	鹿児島市	鹿児島県身体障害 者福祉協会
國生徹郎	3. 8	屋久杉フェスタコンクール	屋久杉製品の審査	鹿児島市	鹿児島県屋久杉事 業協同組合

## 3-3-3 研究会支援事業

本事業は、県内企業の技術者や研究者によって組織された研究会を支援し、関連業界の問題点や技術課題の解決のための研究活動を行い、工業技術センターの研究開発事業の成果の実施、さらには企業の新技術・新商品等の技術開発力の向上を図る。

研究会名	チームリーダー	担当職員	活動内容	会員
和紙研究会	ホワイトギャラリー 三坂 基文	デザイン・工芸部 恵原 要	県中小企業団体中央会から多角的連携組織開発支援事業の補助金交付を受け、調査研究・製品開発・成果普及の事業を行った。事前調査、準備活動を経て、支援事業に取り組み、和紙の工芸的利用の可能性を追求した製品開発を行い、展示発表した。累計来場者数は、約5,000人になった。	13
さつま工芸会	(株)山王産業 山王 博和	デザイン・工芸部 山田 淳人	鹿児島県の工芸素材を利用して新製品開発を行った。また展示会のテーマ設定から製品の試作検討会などを通じ、鹿児島市内画廊にて第6回さつま工芸会「とっておきのクラフト」展を開催した。	8
竹デザイン研究会	鹿児島琉球漆器(有) 國吉 真平	デザイン・工芸部 中村 寿一	別府から専門家を招き、講習会を行った。また、炭酸ガスレーザー加工機による丸竹の透かし加工試験を実施し、工芸品に利用できることが分かった。	16
さつま味噌技術研究会	桐原醤油(株) 桐原 圭一郎	食品工業部 吉村 浩三	食品関連企業が備えるべき標準衛生作業手順(S SOP)とその有用性および味噌業界でも関心の大きな遺伝子組み替え食品について検討した。	28
大島紬染色加工研究会	(株)中川 中川 季夫	化学部 笠作 欣一	大島紬の染色加工技術の開発・向上を図ると共に新商品開発を目的として泥染糸や草木染糸の染着効率や柔軟性向上の研究を行った。	10
建築塗装技術研究会	(有)ライブ 松若 譲二	素材開発部 中村 俊一	建築分野等に使用する多機能型塗料の利用技術を確立するために、シラスバルーン配合塗料の性能や塗装工程について試験し検討した。	9
高能率切削加工研究会	八幡金属(株) 国分工場 河木 公治	機械技術部 南 晃	機械加工業界6社、鹿児島大学など6団体7名で設立、2ヶ月に1回、第3木曜日に加工事例等を報告し、技術的な検討を行った。	16
EMC研究会	デンセイ・ラムダ(株) 寺師 裕人	電子部 尾前 宏	EMCに関する法規制の最新動向に関する情報収集や、測定技術、対策技術についての技術力向上を図った。	42

なお、本事業の円滑な推進のために以下の運営委員会を設置した。

運営委員会の構成

委員長：企画情報部長

チームリーダー：企業会員

幹事：工技センター担当職員

事務局：企画情報部

## 3-3-4 研修生の受け入れ状況

## (1) 研修生に関する規則に基づくもの

氏名	期間	種類	研修内容	担当部
飯山 宏樹	4. 1～ 3. 31	長期	陶磁器製造技術	デザイン・工芸部
内倉 禎己	4. 1～ 3. 31	長期	陶磁器製造技術	
大平 理恵	4. 1～ 3. 31	長期	陶磁器製造技術	
川原 輝朗	4. 1～ 3. 31	長期	陶磁器製造技術	
寺園 友和	4. 1～ 3. 31	長期	陶磁器製造技術	
上園 元子	4. 1～10. 29	長期 (10月末日で中退)	陶磁器製造技術	

(2) その他  
技術指導

氏名	所属	期間	研修内容	担当部	
小原 直美	炎舞陶苑	5. 17～ 7. 16	薩摩焼製造技術の修得	デザイン・工芸部	
高野瀬秀子	木工でこう房	7. 3～ 3. 12	木工指物のデザイン技術と製造技術		
東 幹雄	東酒造(株)	5. 10～ 3. 31	焼酎製造技術の修得	食品工業部	
吉元 雄二	本坊酒造(株)鹿児島工場	5. 11～ 5. 12 6. 16	醸造物の窒素分の分析技術		
沖園 清忠	(株)奄美大島開運酒造	7. 5～ 8. 31 9. 1～10. 31	焼酎製造技術の習得		
大倉 洋代	鹿児島東高等学校	8. 2～ 8. 12 2. 23～ 2. 25	食品の栄養分析技術		
三浦 薫	(株)健康医学社	9. 1～ 9. 3 9. 16～ 9. 17	焼酎製造技術		
山内 敏之	(有)やまうち	10. 29	菓子用膨張剤と退色防止技術		
藤末 真実	日本澱粉工業(株)	12. 14～12. 16	分子量測定技術		
高崎 宏一	九州化工(株)	3. 24	スプレードライヤーによる乾燥技術		
新川 亮太	(株)野元	5. 26～11. 30	木炭のヨウ素吸着試験		化学部
橋口 恵子	岩崎産業(株)木材建設工業部	6. 7～ 8. 31	原子吸光分析装置を用いて木材中の銅の分析		
池田 浩二	田苑栗源酒造(株)	6. 8～ 3. 31	焼酎蒸留粕の処理水の分析		
佐多 秋良	(株)西日本環境工学	7. 1～ 3. 31	グラファイトシリカ処理による用水の物性試験		
児玉 剛 斉藤 秀幸	小正醸造(株)	8. 17～ 8. 20	焼酎のガスクロによる成分分析		

氏名	所属	期間	研修内容	担当部
金井 愛	本坊酒造(株)鹿児島工場	8.24～ 9. 6	よもぎ茶の鉄, カリウム, カルシウム等の金属成分分析	化学部
福岡 良太 上田 智子	九州キャタリストリサーチ(有)	4. 1～ 3.31	触媒開発のためのキャラクタリゼーション	素材開発部
大平 澄治	大平工房	4.22～ 8.21 9.14～ 3.31	木製品の塗装技術	
野口 真理	京セラ(株)鹿児島国分工場	8.18～ 3.31	軽元素の定量分析, RAEスペクトルの採取	
城崎 友秀	ソニー国分(株)	9.24～10.31	腐食に関する定量的評価技術	
谷山 純一郎	(株)スタイロジャパン	12.13	再生樹脂の物性評価法及び溶剤分析技術	
田平 耕一	(株)九州日昌	7. 1～ 7.30	高速マシニングセンタによる小径穴加工	
星子 元宏	山佐木材(株)	9.20～ 9.30	3次元CADの操作技術とモデル作成	
湊 洋一郎	J R九州鹿児島総合車両所	10.19～10.21	溶接技術競技大会鹿児島県代表者の溶接技術向上(日本溶接協会鹿児島県支部)	
岩切 卓也	(株)相良製作所	10.19～10.21	溶接技術競技大会鹿児島県代表者の溶接技術向上(日本溶接協会鹿児島県支部)	
中村 昭生	(株)ノルム	10.25～11.30	新規開発した自動開閉排煙窓の製品強度や電子部品類の耐候性確認	
白沢 透 白沢 悟 栗脇 房夫 前村 幸治	白沢製作所	10.25	溶接技術の習得	
白沢 透 白沢 悟 栗脇 房夫	白沢製作所	11.11	溶接技術の習得	
竹中 幸三	(有)新光エンジニアリング	11.16～12.24	3次元CADによるモデル作成とNCデータ生成の手順 マシニングセンタによる加工手順	
森田 義則	(株)スピカ精密光学	12.15～12.16	ヒーター温度測定について	
岸間泰一郎	(株)東京フローメータ研究所	2.14～ 2.18	三次元測定機による寸法測定技術の習得	
大平 澄治	大平工房	4.22～ 8.21	木材の保管・管理技術	木材工業部
橋口 恵子	岩崎産業(株)木材建設工業部	6. 7～ 8.31	木材防腐・防蟻材タナリスCuAzのスギ材への効率的な注入方法	
寺床 勝也	鹿児島大学農学部	9.13～ 9.28 1.24～ 1.26	振動試験装置の使用及び技術指導	
中村 昭生	(株)ノルム	10.25～11.30	自動排煙窓の強度及び電子部品類の耐候性	

## 学生指導

氏名	所属	期間	指導内容	担当部
請園 妙子	鹿児島大学農学部	8. 3～ 8. 5	黒糖焼酎の麴について (インターンシップ受入)	食品工業部
中尾 栄子	鹿児島大学工学部	8. 2～ 8. 12	機器分析, 竹炭及び排水の分析 (インターンシップ受入)	化学部
福島 大輔 藤沢 康弘 Moch. Nugraha Kartadinata	鹿児島大学理学部	12. 13～ 3. 31	蛍光X線を用いた火山岩の主成分分析	
龍相 忠嗣	鹿児島工業高等専門学校情報工学科	7. 16～ 7. 19	X線解析の概要とそれを用いた種々の試料の同定 (インターンシップ受入)	素材開発部
流合 有香 三原真奈美	鹿児島工業高等専門学校情報工学科	7. 21～ 7. 30	蛍光体合成状態の解析	
古川新太郎	鹿児島大学教育学部	8. 23～12. 22	塗伝統的漆塗装と工業的塗装の比較試験	
原田 博文	鹿児島大学教育学部	1. 17～ 3. 7	E PMAによる定性分析及びマッピング分析	
鎌木 博	宮崎大学工学部	2. 21, 2. 28	射出成形機によるデンプン系生分解性プラスチックの試験片作製	
米良 博美 坂下 琴美	鹿児島大学農学部	3. 14	核中の高分子核酸の赤外吸収スペクトル測定	
吉留 健也 山野 長寿	鹿児島大学工学部	4. 26～ 3. 31	超精密切削加工における状態監視と適応制御	機械技術部
穆佐真理子	鹿児島工業高等専門学校情報工学科	7. 13～ 7. 16	CADによる基板設計 (インターンシップ受入)	電子部
森内 徳一	鹿児島大学教育学部	5. 10～12. 20	防腐処理木材の化学成分の分析	木材工業部
泊 貴子	鹿児島大学教育学部	8. 23～12. 22	針葉樹・広葉樹の香り成分の分析	
李 亜東	鹿児島大学農学部	9. 13～ 9. 28	面内せん断試験装置の使用及び指導	
前村 記代	鹿児島大学農学部	2. 17～ 3. 31	炭化物成型ボードの難燃評価	